

おつと手紙か、ていね

大官すずの木

場所の名前たうね

そういう 窓の病院と思つていた

そこの一部に 今アマアか いまと思つて

口は

大官すずの木 にいよ今アアアと

六年ほど かかつて わかつた

いづもテリに 出てくわの人

今アアアの 取つとと思つていた

今アアアの 来山員か テリに

あつたのね

今アアア と二人と思つて いるわ

何と いう 子を知り

自分で 身まねてい

最近 テリに 木 へ 今からう

今アアア 自う 今キハ

移転して いるのね

四月から 今 どの仕事か ほんま

戸長 今 今 今

おせわにありすこと

三月の夕日ニツク 行きは

夕アマテス 最後の心つかい

用意は出来たりのつもり

当日 夕日ニツク へ行つてく

息を吐いて 来てくれ

心の準備は出来ている

2025  
2/9